

18歳意識調査 「第65回 ー総裁選/政治関心ー」 報告書

日本財団 2024年10月4日

目次

	内容	ページ
	調査概要	3
1.	総裁選	
	総裁選/代表選実施の認知	5
	総裁選/代表選を通じた政治への関心の変化	6
	総裁交代による自民党の変化	7
	注目テーマへの関心	8
	総選挙での投票意向	9
	新総理大臣へ期待するもの	10
	注力してほしいテーマ	11
2.	政治関心	
	被選挙権年齢引き下げへの関心	12
	政治の話題への考え	13
	政治的意見に対する考え	14

第65回18歳意識調査「総裁選/政治関心」 調査概要

調査対象

全国の17歳～19歳男女

回答数

1,000

※性年齢別の人口比率に合わせ、下記の通り割り付けを実施。

	17歳	18歳	19歳	計
男	166	168	179	513
女	158	160	169	487
計	324	328	348	1,000

実施期間

2024年 9月20日（金）～ 9月21日（土）

調査手法

インターネット調査

注記1：回答者がインターネット利用者に限られるなど、回答者に何らかの偏りが生じる可能性があり、必ずしも日本全体の17～19歳男女に妥当するものではない。

注記2：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

提示文章

岸田総理の自由民主党（以降、自民党）総裁任期満了に伴い、2024年9月12日～27日に自民党総裁選挙が実施されます（開票9月27日）。

岸田総理は、次回の総裁選挙に立候補しないことを表明しています。また、9月23日には立憲民主党の代表選挙も実施されます。

このことに関連して、選挙や社会参画に関するあなたの考えをお聞きします。

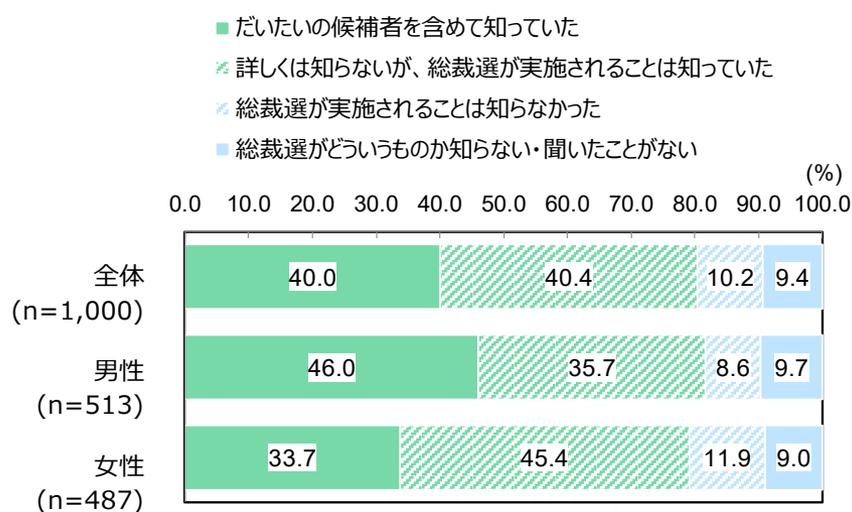
総裁選/代表選実施の認知

自民党総裁選の実施について、全体の8割以上、立憲民主党代表選の実施について、全体の6割以上が「知っていた」(※)と回答した。

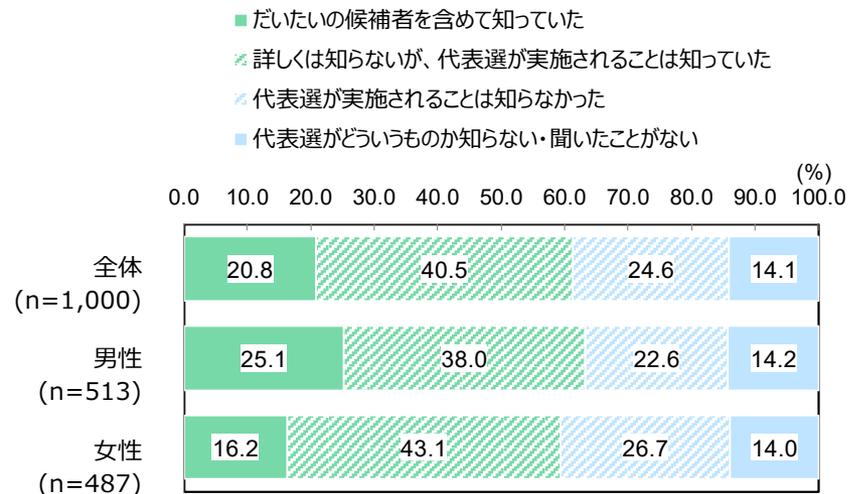
※「だいたいの候補者を含めて知っていた」、「詳しくは知らないが、総裁選/代表選が実施されることは知っていた」の合計。

質問1：あなたは、9月末に次のことが行われることを知っていましたか。(単一回答)

自民党総裁選挙



立憲民主党代表選挙

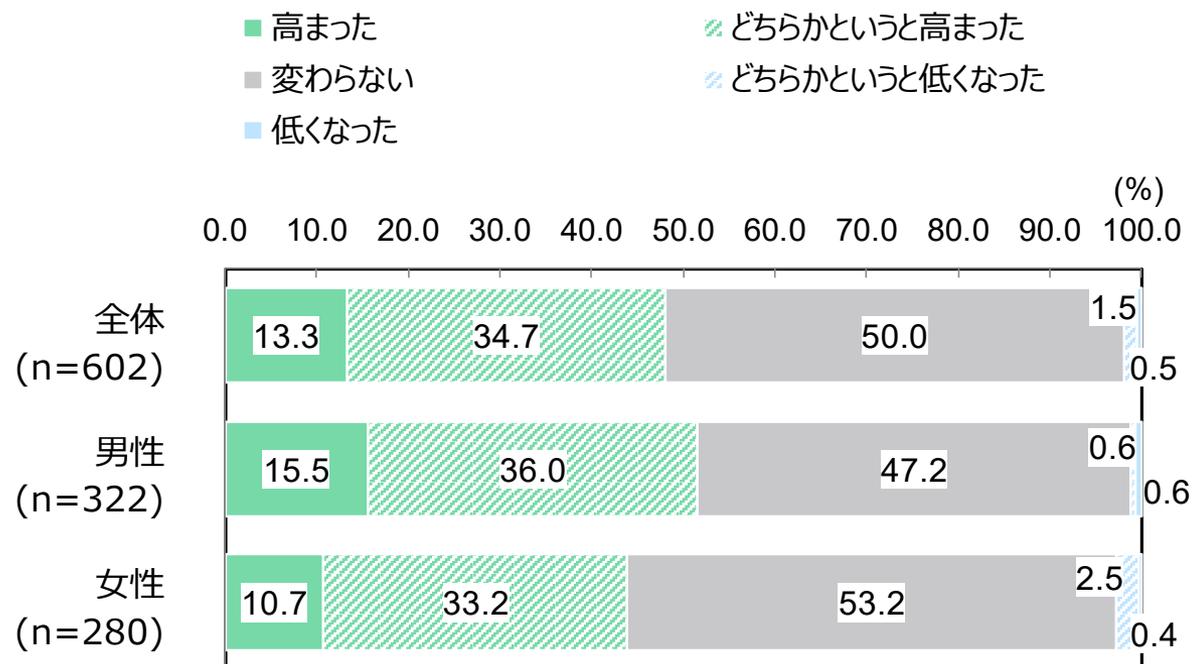


政治への関心の変化

総裁選/代表選の実施を知っていた回答者のうち、総裁選/代表選を通じて政治への関心について「高まった」(※)、「変わらない」がそれぞれ約半数。

※「高まった」、「どちらかというが高まった」の合計。

質問2：あなたは、自民党総裁選挙や立憲民主党代表選挙を通じて政治への関心が高まりましたか。(単一回答、質問2でいずれかまたは両方で「知っていた」と回答した者)



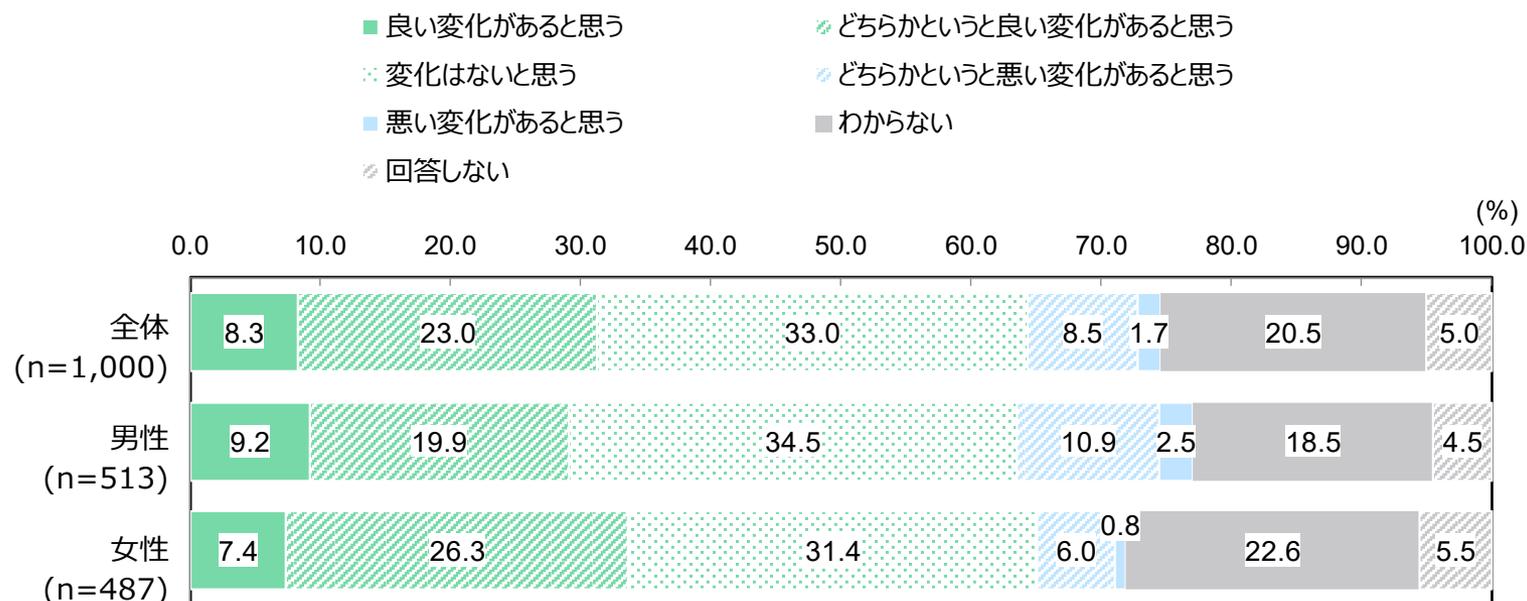
総裁交代による自民党の変化

総裁交代による自民党の変化について、「良い変化があると思う」(※1)、「変化はないと思う」との回答がそれぞれ約3割、「悪い変化があると思う」(※2)との回答が約1割であった。

※1 「良い変化があると思う」、「どちらかというが良い変化があると思う」の合計。

※2 「悪い変化があると思う」、「どちらかというが悪い変化があると思う」の合計。

質問3：今回の自民党総裁選挙で、岸田総理に代わり、新たな総裁が誕生します。このことにより自民党にどのような変化があると思いますか。(単一回答)



注目テーマへの関心

増税ゼロについて、全体の6割近くが「関心がある」(※)と回答。「女性天皇・女系天皇の容認」、「選択的夫婦別姓」では、「関心がある」との回答が男女において差がある。

※「関心がある」、「どちらかというに関心がある」の合計。

質問4：今回の自民党総裁選で一部の候補者が意見を表明している次のテーマについて、あなたはどの程度関心がありますか。(単一回答)

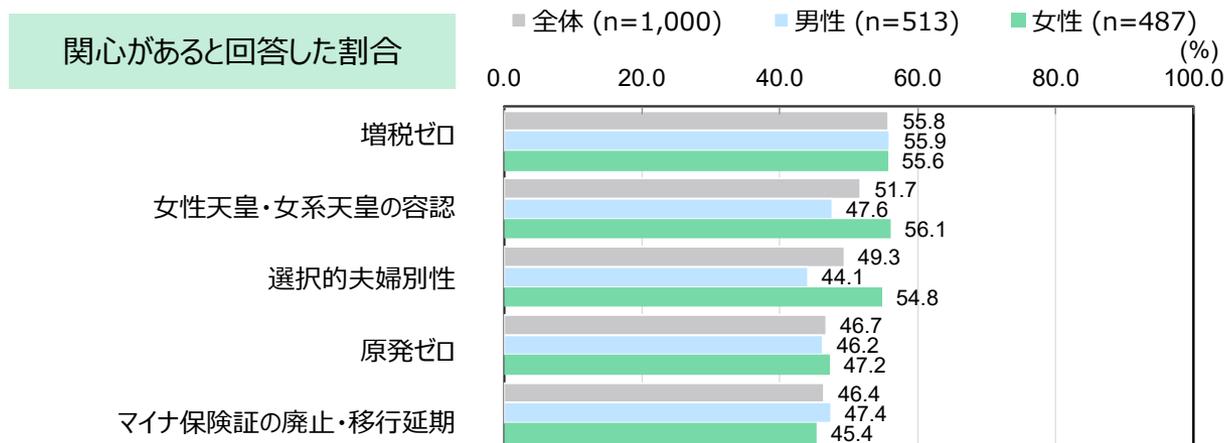
増税ゼロ (防衛費強化に充てる増税と、子育て支援金の保険料追加負担、それぞれ1兆円は停止し、経済成長によって財源を確保する)

選択的夫婦別姓 (夫婦が望む場合、それぞれ結婚前の姓を称することを認める制度)

原発ゼロ (日本の電源構成における原子力発電比率をゼロにすること)

女性天皇・女系天皇の容認 (女性の天皇や、女性皇族の子どもが天皇となることを認めること)

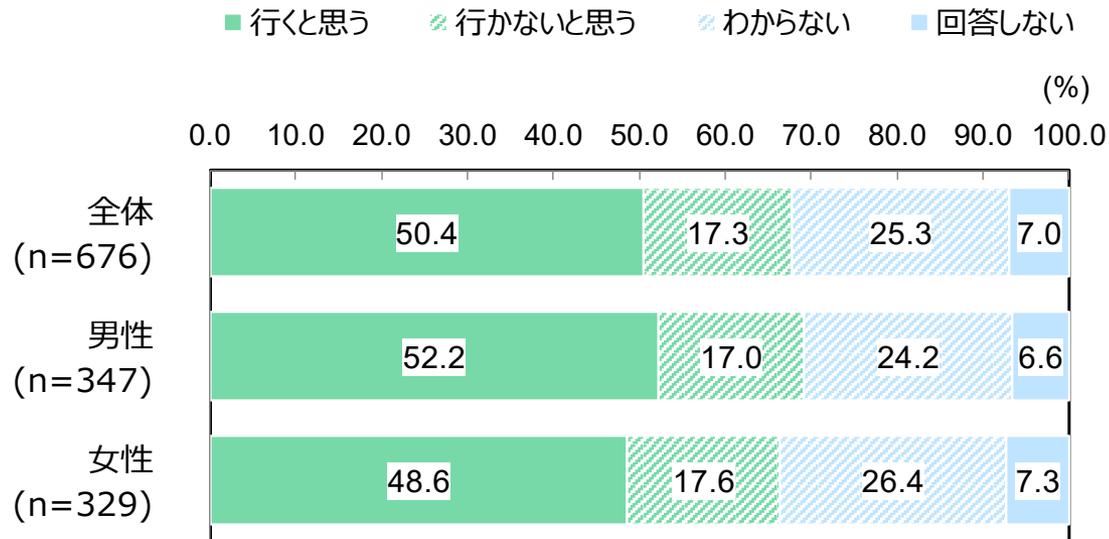
マイナ保険証の廃止・移行延期 (マイナンバーカードと保険証の一体化の廃止、移行延期)



総選挙での投票意向

衆議院解散・総選挙が実施された場合の投票意向について、18歳以上の回答者全体の半数以上が「行くと思う」と回答した一方、2割近くが「行かないと思う」と回答した。

質問5：自民党が総裁選終了後の10月以降、衆議院を解散して総選挙が行われる可能性があるとの報道もあります。実施された場合、あなたは投票に行くと思いますか。（単一回答）

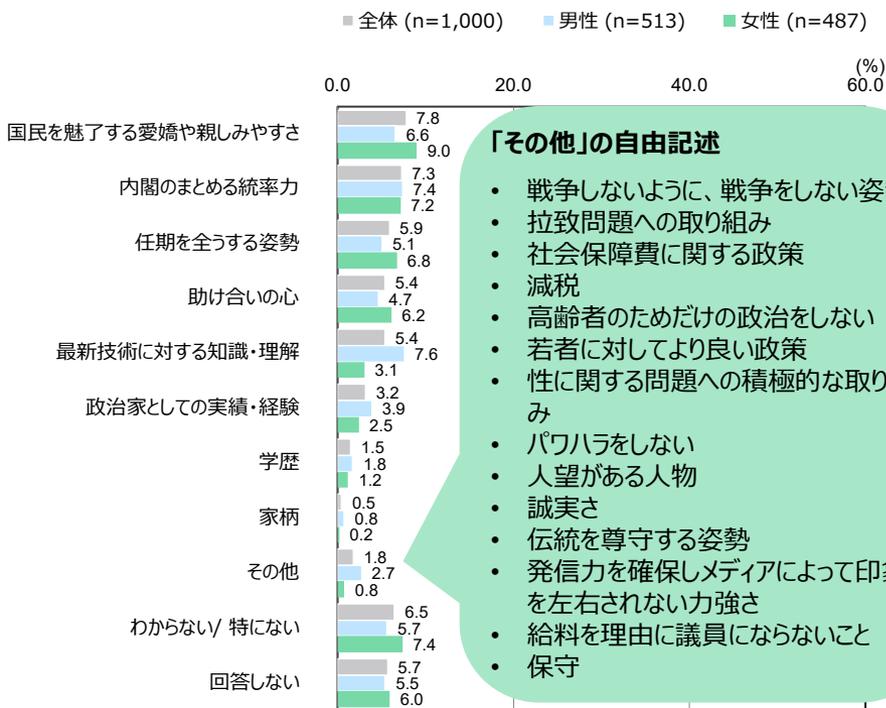
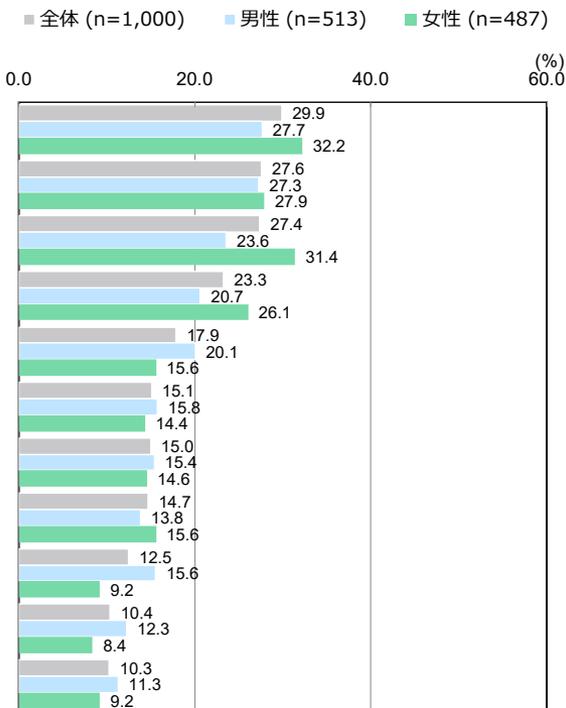


※18歳・19歳のみ

新総理大臣へ期待するもの

新総理大臣に期待するものとしては、「一般市民の生活への理解」、「日本を良くする信念」、「クリーンさ（不正や不透明さがない）」が多く、それぞれ全体の3割近くが回答した。一方、「政治家としての実績・経歴」「学歴」「家柄」との回答は5%未満であった。

質問6：あなたが、新たな総理大臣に期待するものを3つまで教えてください。
（3つまで複数回答）



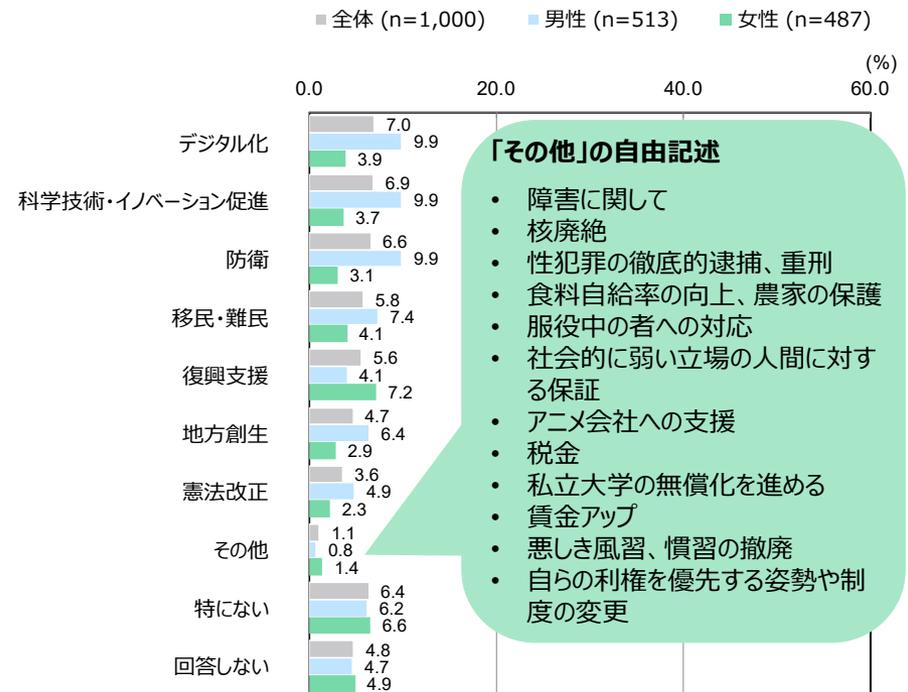
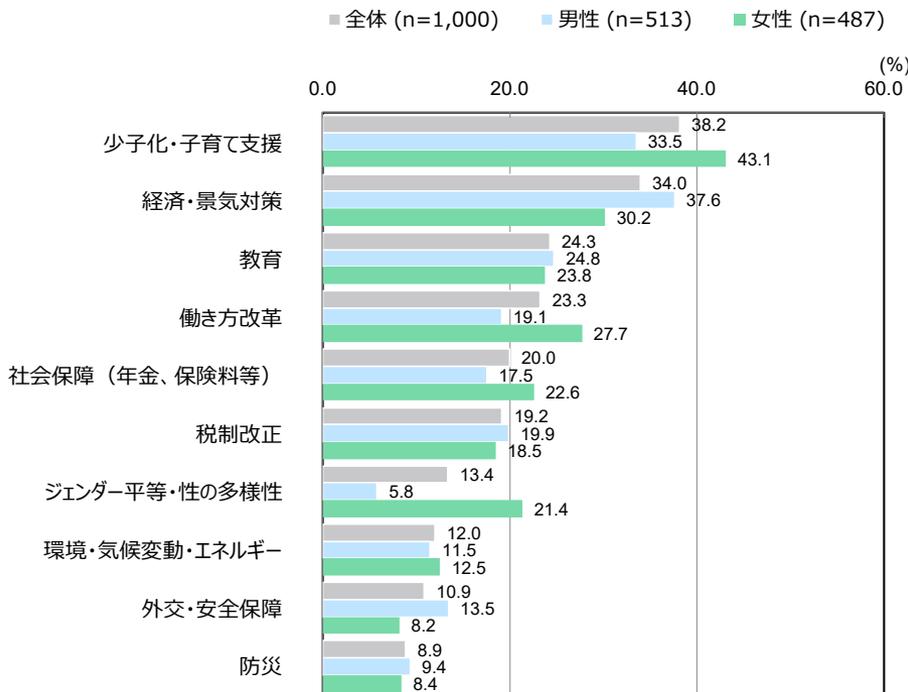
「その他」の自由記述

- 戦争しないように、戦争をしない姿勢
- 拉致問題への取り組み
- 社会保障費に関する政策
- 減税
- 高齢者のためだけの政治をしない
- 若者に対してより良い政策
- 性に関する問題への積極的な取り組み
- パワハラをしない
- 人望がある人物
- 誠実さ
- 伝統を尊重する姿勢
- 発信力を確保しメディアによって印象を左右されない力強さ
- 給料を理由に議員にならないこと
- 保守

注力してほしいテーマ

これからの日本の政治で、特に力を入れて取り組んでほしいテーマは、男性は「経済・景気対策」「少子化・子育て支援」「教育」の順に多く、女性は「少子化・子育て支援」が4割を超えて次いで「経済・景気対策」「働き方改革」の順が多かった。

質問7：これからの日本の政治で、特に力を入れて取り組んでほしいテーマを3つまで教えてください。（3つまで複数回答）



「その他」の自由記述

- ・ 障害に関して
- ・ 核廃絶
- ・ 性犯罪の徹底的逮捕、重刑
- ・ 食料自給率の向上、農家の保護
- ・ 服役中の者への対応
- ・ 社会的に弱い立場の人間に対する保証
- ・ アニメ会社への支援
- ・ 税金
- ・ 私立大学の無償化を進める
- ・ 賃金アップ
- ・ 悪しき風習、慣習の撤廃
- ・ 自らの利権を優先する姿勢や制度の変更

被選挙権年齢引き下げへの関心

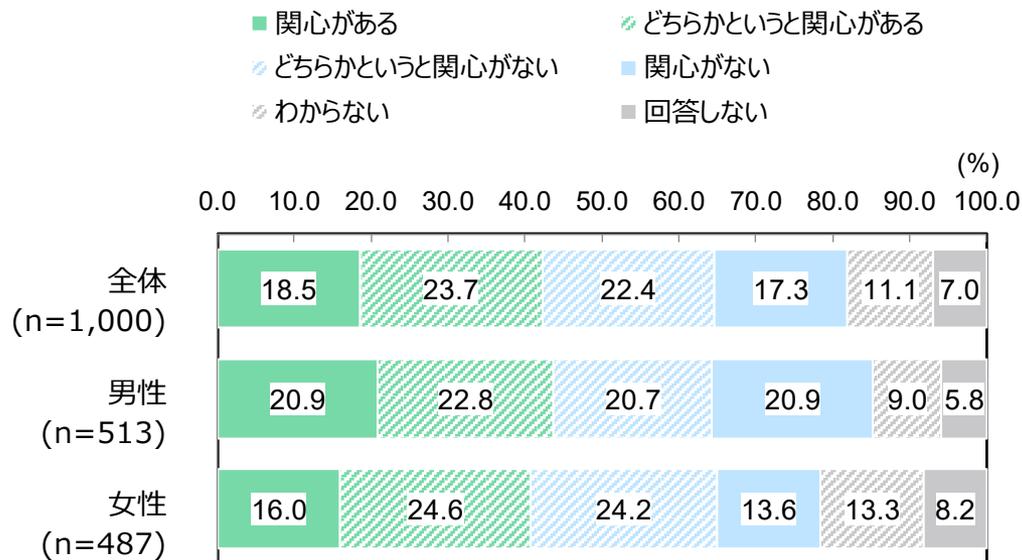
日本における被選挙権年齢の引き下げについて、「関心がある」(※1)、「関心がない」(※2)との回答はいずれも全体の約4割であるが、「関心がある」との回答が上回った。

※1 「関心がある」、「どちらかというに関心がある」の合計。

※2 「関心がない」、「どちらかというに関心がない」の合計。

質問8：現在、日本の被選挙権は衆議院議員で満25歳以上、参議院議員で満30歳以上と定められています。近年、海外では、被選挙権年齢の引き下げを実施している国もあり、国内でも様々な意見があります。

日本における被選挙権年齢の引き下げについて、あなたはどの程度関心がありますか。
(単一回答)



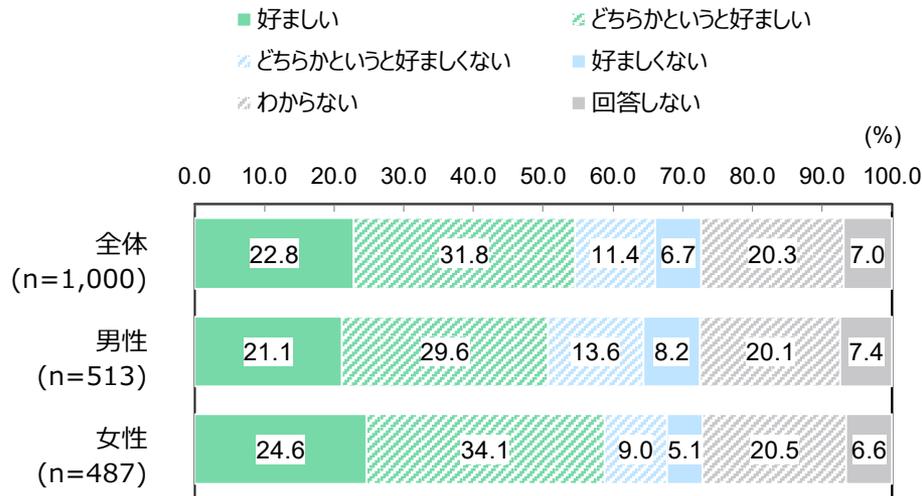
政治の話題への考え

家族や友達と政治の話題について話すことについて、それぞれ全体の約半数が「好ましい」（※）と回答し、女性はより家族、男性はより友達について「好ましい」とする傾向が見られた。

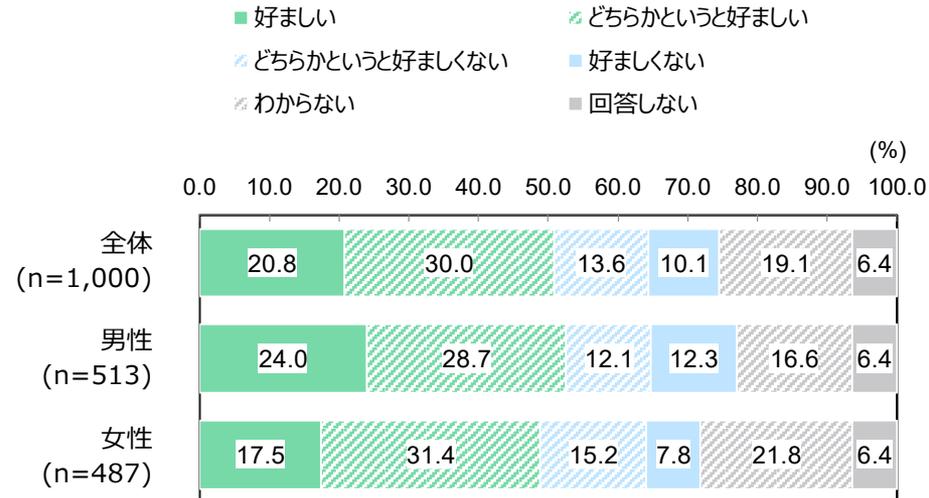
※「好ましい」、「どちらかという好ましい」の合計。

質問9：あなたは、政治の話題について話すことをどう思いますか。（いずれも単一回答）

① 家族と、政治の話題について話すこと



② 友達と、政治の話題について話すこと



政治的意見に対する考え①

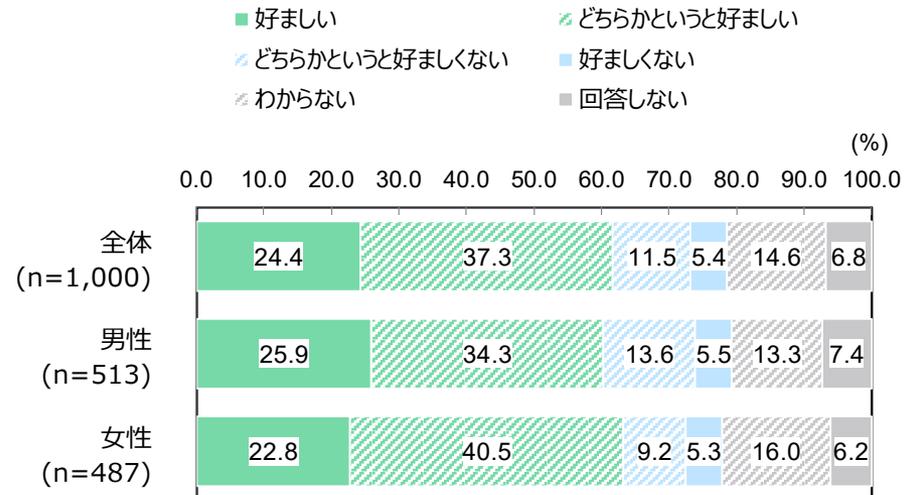
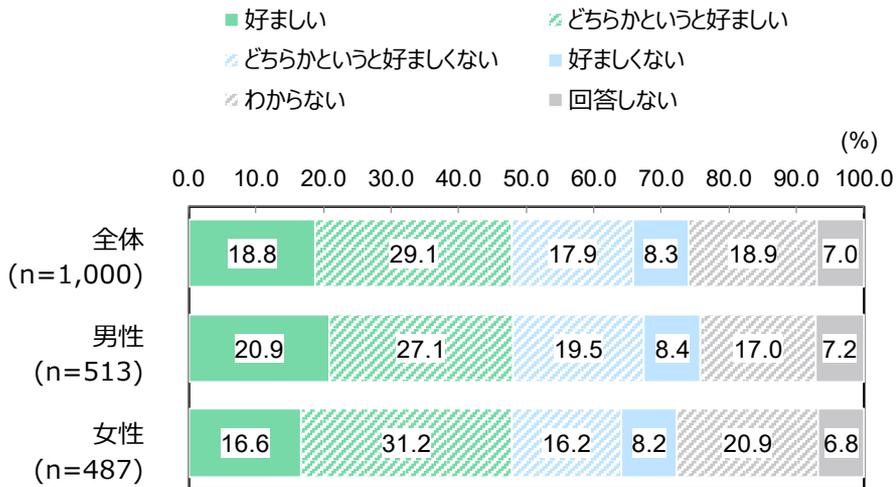
政治に関する意見を話すことについて、自分の意見を他者に話すことにおいては、全体の半数未満が「好ましい」（※）と回答し、他者の意見を聞くことにおいては、6割以上が「好ましい」と回答した。

※「好ましい」、「どちらかという好ましい」の合計。

質問10：あなたは、政治についての意見を話すことをどう思いますか。（いずれも単一回答）

①政治に関する自分の意見を他者に話すこと

②他者の、政治に関する意見を聞くこと



政治的意見に対する考え②

政治に関する自分の意見をSNSで発信することについて、全体の3割弱が「好ましい（※1）」と回答し、4割以上が「好ましくない」（※2）と回答し、「好ましい」との回答を上回った。

※1 「好ましい」、「どちらかという好ましい」の合計。

※2 「好ましくない」、「どちらかという好ましくない」の合計。

質問10：あなたは、政治についての意見を話すことをどう思いますか。（単一回答）

③政治に関する自分の意見をSNSで発信すること

